



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 18:30~19:30
大東市立市民会館
〒574-0076 大東市曙町4-6
TEL : 072-871-0001
FAX : 072-871-0004

■会長:池田文治 ■幹事:古川真照 ■会報委員長:庵谷和宏



RI会長 ジョン・ジャーム

2016~2017年度
国際ロータリー・テーマ
人類に奉仕するロータリー

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

第 955 回 例会 平成 28 年 12 月 7 日

開会点鐘 : 18:30
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」
 来客紹介 : 親睦活動委員長
 会長の時間 : 会長
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
 卓話 : 「半期報告」会長・幹事・会計・S.A.A 各委員長
 閉会点鐘 : 19:30

次週のお知らせ

12月14日(水)18時より 会員家族クリスマス例会 於 ホテル阪奈

11月30日の例会の記録

出席報告

会員数 : 28 名
 出席者数 : 14 名
 欠席者数 : 7 名
 出席規定免除者数 : 7 名
 出席率 : 66.66 %
 11月16日 修正出席率 : 76.19 %
 ↓
 85.71 %

ニコニコ箱

- ・卓話よろしくお願ひ致します。 宮城会員
- ・赤十字血液センターの池田様 猪上様ようこそ 池田・古川・北田 各会員
- ・卓話楽しみ。再度R財団寄附お願ひします。前田会員
- ・四国お遍路 昨日結願して参りました!! 北口会員
- ・毎日予定がギッシリ。体を壊しそう。 庵谷会員

お客様

卓話講師 大阪府赤十字血液センター
 献血推進一部 推進課
 推進一係長 池田 超 氏

主事 猪上 将之 様

当日計 ¥14,000
 今期累計額 ¥423,200



《会長の時間》

会長 池田 文治

本日の会長の時間は、テレビの番組から紹介します。

11月20日の「ミスターサンデー」の中で紹介された、「お寺おやつクラブ」についてです。

奈良県田原本町の浄土宗安養寺 松島住職はお寺の檀家さんから頂く沢山の「お供え物」を食べ尽くせない事で悩んでいたそうです。そこで、シングルマザーの母子家庭の子供たちに贈ることを思いつきました。NPO法人「シングルマザー支援」を通じて送りますが、賛同するお寺がどんどん増えて、今では470のお寺が「おやつクラブ」に参加して4400人の家庭に届けているそうです。沢山の物が溢れているように思える時代ですが、足らなくて困っている人たちもいる、色々な奉仕の形が有る事を考えさせられました。「救済」とは、助けるのは当たり前でその後も助け合って生きて行く事だと住職は言われました。

もう一つ紹介します。11月25日に放送された「金曜日のスマイルたちへ」で紹介された。漫才師の「ゴロゴ松本」さんについてです。「命」のパフォーマンスで、テレビで見かけるようになりましたが、漢字の組み合わせで漫談を行う事が得意としている彼です。漫才師という青少年に受け入れられ易い立場を利用して2014年から少年院で講演活動を行っておられます。

『命の授業』をはじめるといった経緯について「たまたま知り合いからやってくれと、再三頼まれていた」という事ですが、それだけで続けられることではないし、少年院の受刑者たちに、かなりの影響力を与える事ができると思います。内容を少しだけ紹介します。

- ・「更生」という字は、更に生きると書きます。2の文字をくっつけると「甦る」という字になるのです。少年院での生活により立派に甦って下さい。

- ・会って話す事を「会話」と言いますが会の字の冠を左にずらすと「伝」の字になります。必ず大切な事を伝える時は会う事が大切です。

- ・感謝とか謝罪などで使う「謝」の字は「言」と「射」が一緒になったもので、言葉を射って伝えると言う意味です。「ありがとうとかごめんなさいは必ず声に出して相手にしっかりと伝えなければいけないのです。

- ・「吐」という字は、口へんにプラスマイナスと書きます。嫌なことは吐き出していい。でも、そこから成功する人、夢を実現する人は少しずつ変化していく。弱音は「吐」かない。ポジティブなことだけを言うようにしてマイナスな事を取っていくと夢は「叶」う。

- ・「幸」と「辛」幸せでも、何かが欠けたら辛くなる辛くても、何かが加われば幸いになる。

- ・「苦」「困」「災」に「難」を加えると「苦難」「困難」「災難」となります。人はこういうことが起こると不幸だと考えてしまう。



しかし、「難」が無い人生を「無難」という。「難」が無い人生なんてありえない。だから、「難」が有る人生。「有」「難」と書いて「有難」し。

[幹事報告]

幹事 古川 真照

2016～17年度 11月度 臨時理事会 議事録

臨時理事会が11月30日例会前の18時～ 1階グリル大東にて行われました！

出席者 池田、川西、北口、北田、宮城、森原、青田、古川 以上8名

欠席者 長崎、荒金、白川、森川 以上4名

池田会長のご挨拶後、臨時理事会が開かれました。

1、親睦旅行の決算報告と、クリスマス例会の予算案について！

- ・「親睦家族旅行伊勢志摩」の決算報告がありました。親睦会費より¥696,575を支出いたしました。

- ・「クリスマス家族例会」について

予算案：昨年とほぼ同額の¥353,100を支出する内容：サックス、ピアノ、チェロの生演奏、サイエンスショー、子供さんたちのプレゼント(但し最後の方に行います)※皆様会員家族ご友人をお誘い合わせの上、お申し込み下さい！

招待：米山奨学生ーサン・ウィン・モーさん、伊藤元事務局員 ☆承認 上程者 青田

2、年次総会について

北田会員組織委員長より次週の12月7日例会日に年次総会があります。年次総会の議案の「次年度の理事候補」の掲示による発表を本日より行います。

3、事務局員の退職について

元事務局員の伊藤氏の退職について、クラブより記念品として腕時計¥24,732を贈呈しました。合わせて、12月14日のクリスマス例会にゲストとして招待して慰労金として¥100000を贈ります。理事会全員が腕時計と、慰労金10万円を本会計から支出することで承認した。 ☆承認 上程者 池田

4、次年度の役員理事の候補者について

2017年～18年度(北田会長の年度)の理事役員候補者について報告

会長エレクト：荒金 副会長：古川 幹事：大東

会計：有田 SAA：庵谷

職業奉仕委員長：住川 社会奉仕委員長：森原 国際委員会委員長：田中

青少年委員長：前田 親睦委員長：岡橋 直前会長：池田

以上報告いたします。尚、細則規定により、候補者の掲示発表後、次週の年次総会で承認を得る事とする。 ◎報告 北田・池田

18時25分に終了した。



幹事報告

1、2016～17年度第二回クラブ国際奉仕委員長会議のお知らせ

日時 2017年1月14日(土)登録13時30分～ 会議14時～16時10分まで

場所 薬業年金会館 301号室 大阪市中央区谷町6-5-4 該当者 森原会員

2、大阪府赤十字血液センターより

H27年度の年報を作成いたしましたので、ご高覧下さいとのこと、本日例会時献血の実態について卓話して頂きました。献血の御協力お願い致します！

3、春のRYLAセミナーの報告

大阪西北ロータリークラブがホストクラブとなり、2016年4月29日～5日1日まで無事行われましたとの報告。

4、大東市市制施行60周年記念事業スポーツイベントへの協賛の御礼

「だいとう河内街道. マラソン」への御協力、支援頂きましたことを心から感謝致しますと、大会委員長の東坂 浩一市長からお礼文が届いております。

5、RI国際世界大会inアメリカアトランタ

2017年6月10日～14日まで財団100周年を兼ねて行われますが、12月15日(木)迄に登録すると340ドルで登録できます。尚、2017年3月31日までの登録で415ドル、4月1日以降に成ると490ドルに成ります。参加予定者は早目の登録がお得です。その他旅行者から何パターンかの案内が届いております。事務局にお問い合わせ下さいませ！

6、財団100周年を記念して熊本地震復興支援プロジェクト御協力のお願い

ご協賛を頂くクラブからは、一切協力金を頂く必要は有りませんが、ぜひ全クラブの承認を得て当地区の財団100周年記念事業として位置付けたいとのこと。

7、2016～17年度地区大会について

12月9日(金)大阪国際会議場の5階メインホールにて

- ・登録13時～・祝能13時30分～・分科会がおこなわれます。

理事役員だけでなく、会員全員の登録をしておりますので、是非御出下さい！

10階にて「ポリオ撲滅の最前線」12月9日15時20分～

☆出席者は必ずバーコードの入った名札を忘れずに登録して下さい!□

〔委員会報告〕

プログラム委員長 田中 正美

来週、12月7日(水)の卓話の時間は半期報告をお願い致します。

会長・幹事・会計・SAA・クラブ奉仕委員長・職業奉仕委員長・社会奉仕委員長・国際奉仕委員長・青少年奉仕委員長は、発表時間一人3分厳守で、ご準備の程よろしくお願い致します。

※尚、当日発表内容の原稿を事務局までお願い致します。



●) 先週の卓話 (●



「献血の現状について」

大阪府赤十字血液センター
献血推進一部 推進一係長

池田 超 氏

赤十字のおこりは、スイス人のアンリー・デュナンが今から160年前の1859年イタリア統一戦争の激戦地区ソルフェリーノの近くで4万人もの打ち捨てられた死傷者のありさまを見て「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救わなければならない。」との信念のもとに救護活動にあたりました。ジュネーブに戻り自ら戦争犠牲者の悲惨な状況を語るとともに「ソルフェリーノの思い出」を出版しました。

その後1864年ジュネーブ条約が調印され国際赤十字が誕生しました。赤十字のマークは「救護」と「保護」のマークであり、赤十字以外に、赤新月（イスラム国）、2005年には、レッドクリスタルといったものがあります。現在192か国が加盟しています。当初、戦争犠牲者の「救護」と「保護」を目的としていましたが、平時での救護活動を始めたのは、日本でした。1888年の磐梯山の噴火時です。

日本赤十字社では、赤十字の理念である「人道」を具現化するため、9つの活動をおこなっています。その中に、血液事業も含まれています「輸血」とは、大きなケガや手術・病気で血液が身体から無くなると生命が危なくなるので足してあげることです。現在、血漿製剤（有効期限1年間）、血小板製剤（有効期限4日間）、赤血球製剤（21日間）と成分ごとでの輸血が行われています。

医療機関への血液供給数の推移は、平成17年度から年々増加傾向にあります。

輸血状況について、疾病別輸血状況は、がんや白血病など病気の治療のために80%以上が使用されており、大きな事故などで使われる血液は数%しかなく、日々一定量（大阪府では1日に400mL献血820人分）の血液の確保が必要となっています。また、年代別輸血状況は、約85%以上が50歳以上の方に使用されており、今後の少子高齢化でさらに血液の使用量は増加していくと考えられます。

平成27年度全国では、約490万人の方に献血にご協力頂き、大阪府では、約39万人の方のご協力頂きました。

献血者数の推移は、平成3年が過去最高の56万人のご協力でありましたが、近年は、減少傾向になっています。年代別では、10代、20代、30代の若年層の減少が続いており、献血離れが深刻な状況となっています。学校献血の推進も行っていますが、高校献血は、実施校は8%と低く厳しい状況です。

この現状をロータリアンの皆様から伝えていただき献血の輪を広げていって頂きたいと考えています。今後とも献血運動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

DVD「ありがとうといっぱい言わせて」



Daito Chuo Osaka Japan